

# AGON



液晶モニターユー  
ザーマニュアル

AG405UXC

AOC

安全 .....	1
表示区分 .....	1
電源 .....	2
設置 .....	3
お手入れ .....	4
その他 .....	5
セットアップ .....	6
同梱されているもの .....	6
スタンドとベースの取付け .....	7
画面の角度調節 .....	8
モニターを接続する .....	9
壁取り付け .....	10
AMD FreeSync Premium 機能 .....	11
HDR .....	12
KVM 機能 .....	13
調整する .....	15
ホットキー .....	15
リモコンボタンの説明 .....	17
OSD キーガイド (メニュー) .....	18
OSD 設定 .....	20
Game Setting (ゲーム設定) .....	21
Luninance (輝度) .....	23
PIP Setting (PIP 設定) .....	25
Color Setup (色設定) .....	27
Extra (その他) .....	28
LED インジケータ .....	31
トラブルシューティング .....	32
仕様 .....	34
一般仕様 .....	34
プリセットディスプレイモード .....	35
ピン割り当て .....	36
プラグアンドプレイ .....	37

# 安全

## 表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

### メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



**メモ**：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。



**注意**：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。



**警告**：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

## 電源

 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ（3 番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらるか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 認証済みで 100-240V AC、最小 5A の間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

## 設置

 モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

 モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

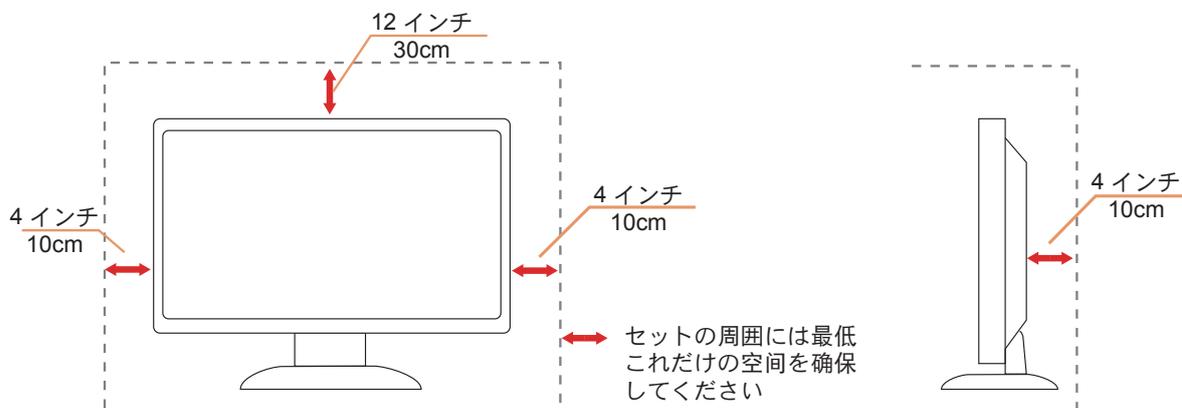
 モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

 パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。-5 度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

 モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

モニターをまたスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：

### スタンドに取り付けた状態



## お手入れ

 キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。

 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。



## その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

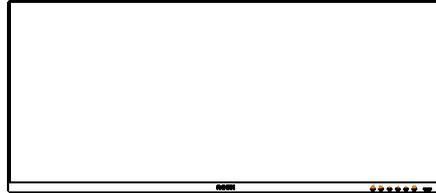
 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

 USB タイプC ポートは、IEC 62368-1 または IEC 60950-1 に準拠する防火エンクロージャー付きの指定された機器にのみ接続することができます。

# セットアップ

同梱されているもの



\*



Quick Start

\*



Warranty card



Stand



Base



Screwdriver



Stand Screws



Remote control



Batteries



\*



\*



\*



\*

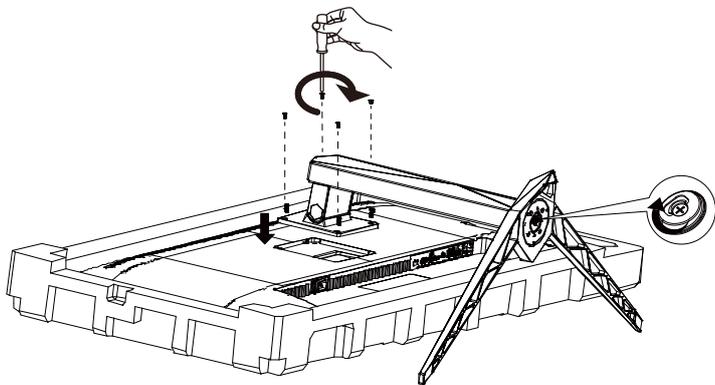


★ すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC モニターサポートセンターにお尋ねください。

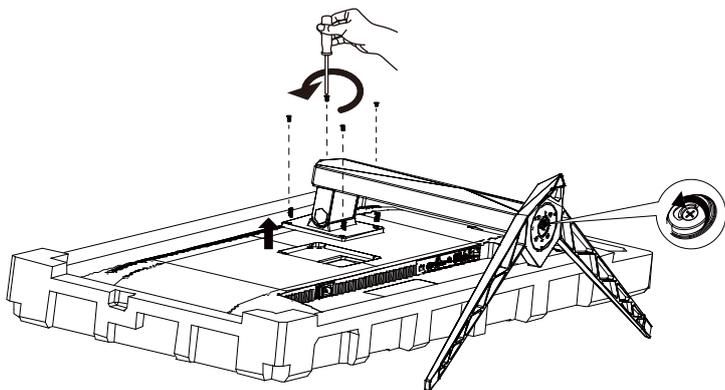
## スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：



取り外し：

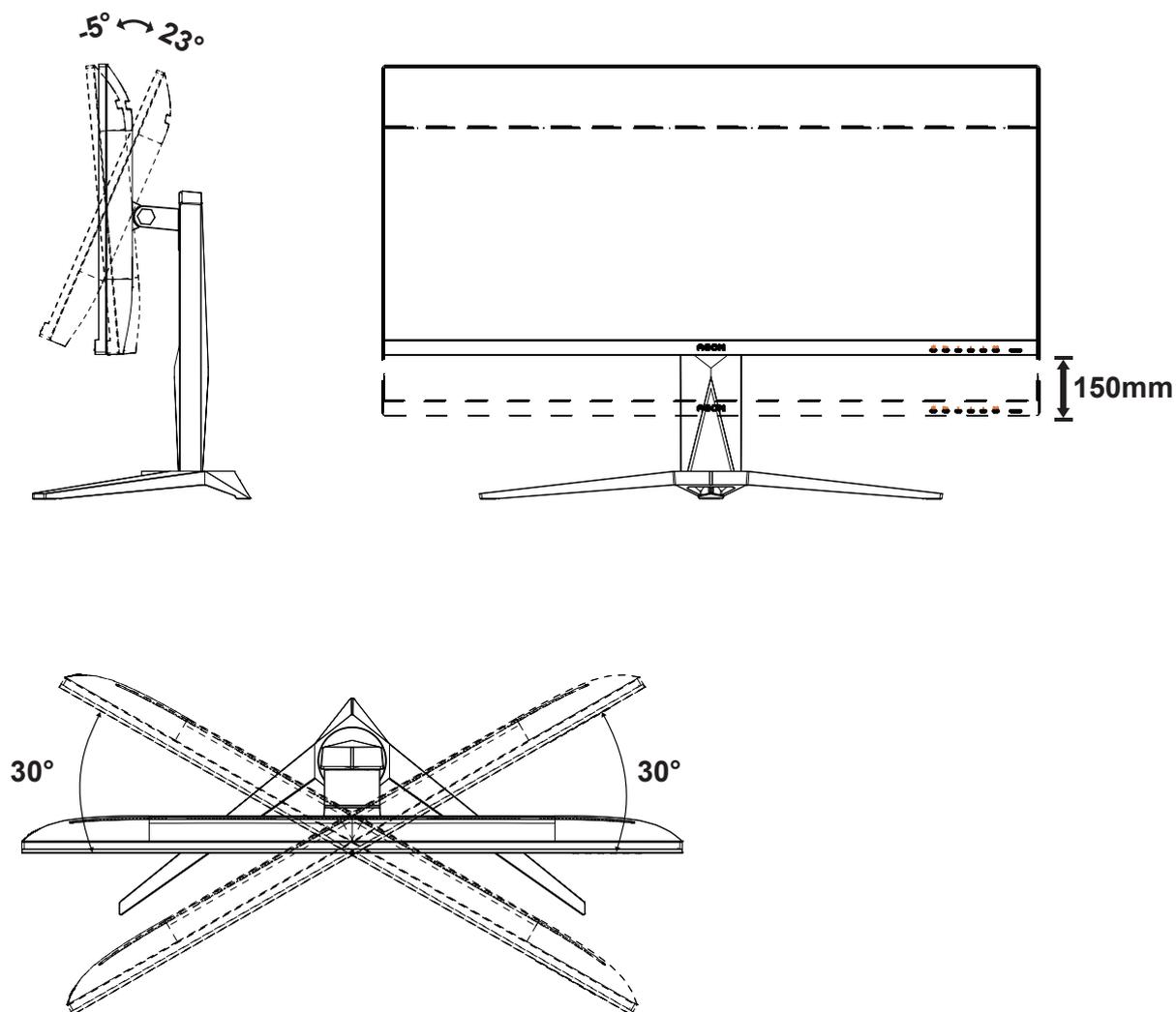


## 画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニターは下のよう調整できます。



### メモ：

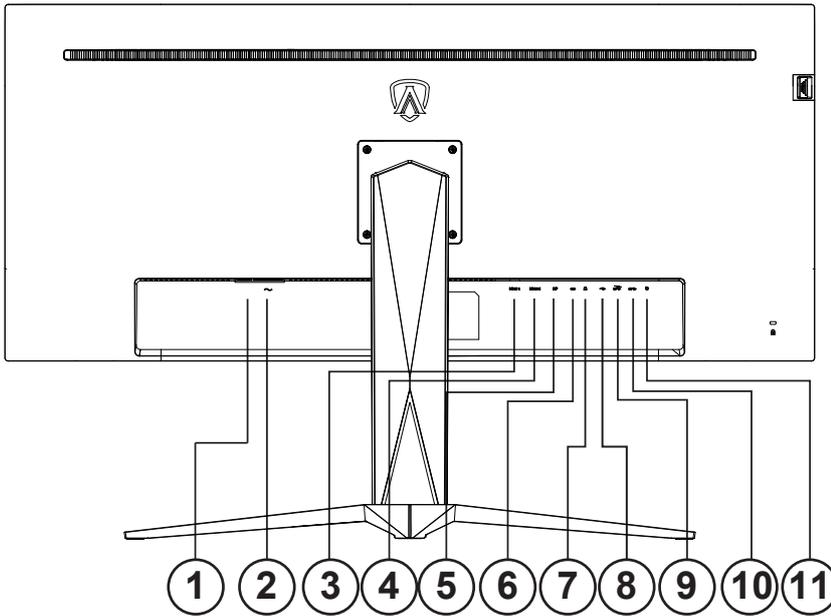
\* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

### 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを  $-5$  度以上上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

## モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. 電源スイッチ
2. 電源
3. HDMI-1
4. HDMI-2
5. DP
6. USB C
7. イヤホン
8. USB アップ
9. USB3.2 Gen1 + 高速充電 x1  
USB3.2 Gen1 x1
10. USB3.2 Gen1 x2
11. クイックスイッチキーパッド

### PC に接続する

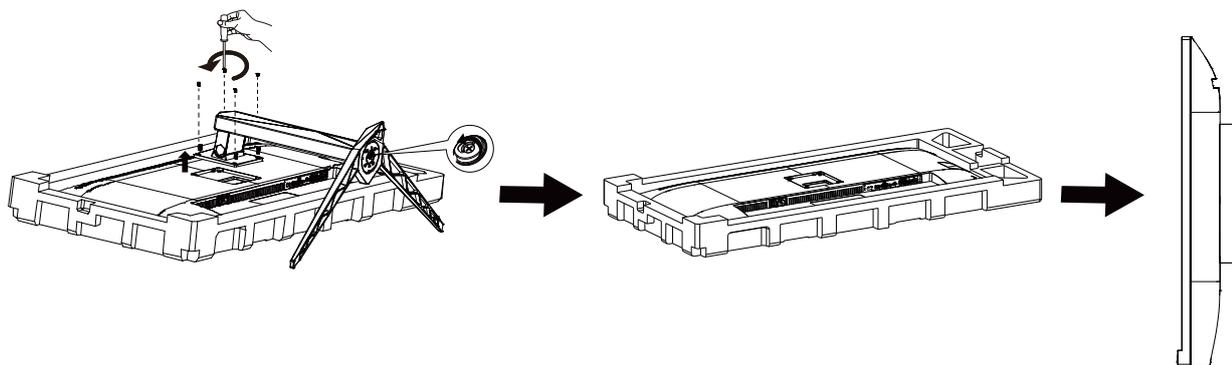
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

## 壁取り付け

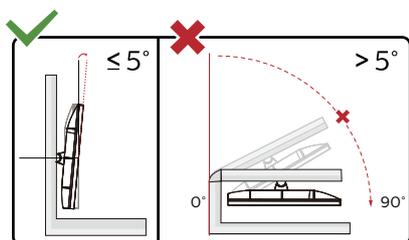
オプションの壁取り付けアームの準備をします。



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
5. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。

 注記：機種によっては、VESA 規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。販売代理店、または、AOC の公式部署までお問い合わせください。



\* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

### ⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

# AMD FreeSync Premium 機能

1. AMD FreeSync Premium (フリー同期) 機能は DP/HDMI/USB C で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、[www.AMD.com](http://www.AMD.com) でも確認できます

## グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series (excluding R9 370/X)
- Radeon™ Pro Duo (2016 edition)
- Radeon™ R9 Nano
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series (excluding R9 270/X, R9 280/X)
- プロセッサー
- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

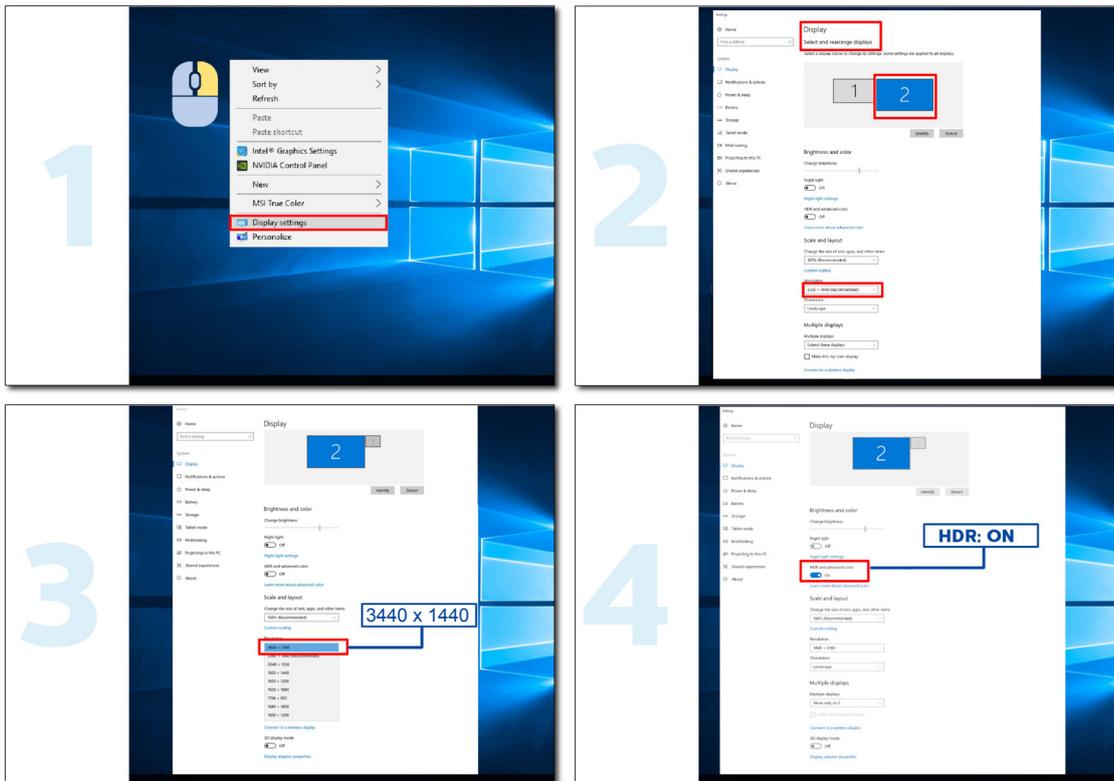
# HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

注記：

1. HDR 機能は WIN10 V1703 以前のバージョンではサポートされません。
2. WIN10 V1703 では、HDMI インターフェースのみがサポートされます。DisplayPort インターフェースはサポートされません。
3. ディスプレイ設定：
  - a. 「ディスプレイ設定」へ進み、解像度（3440x1440）を選択して、HDR をオンにします。
  - b. 最適な HDR 効果を得るために、解像度を 3440x1440（利用可能な場合）に変更してください。



## KVM 機能

### KVM とは

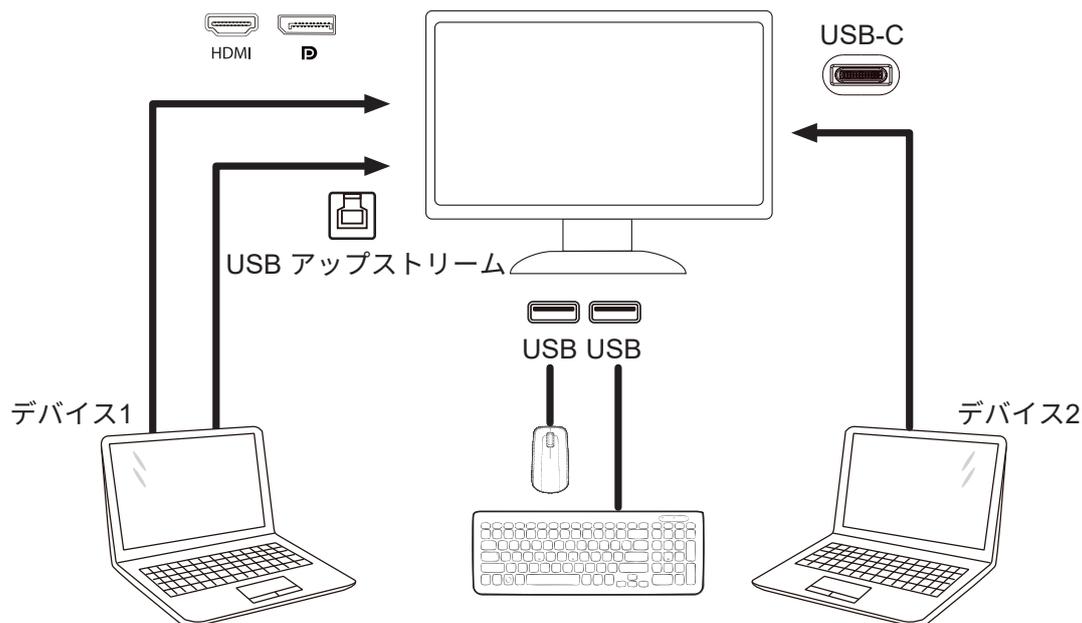
KVM 機能を使用すれば、2 台の PC またはノートパソコン、あるいは PC とノートパソコンを 1 台ずつ、1 台の AOC モニターへ接続し、キーボードとマウス 1 組で 2 台のデバイス进行操作できます。OSD メニューの Input Select (入力選択) で入力信号ソースを選択して、操作する PC またはノートパソコンを切り替えます。

### KVM の使用方法

ステップ 1: 1 台のデバイス (PC またはノートパソコン) を USB-C でモニターへ接続してください。

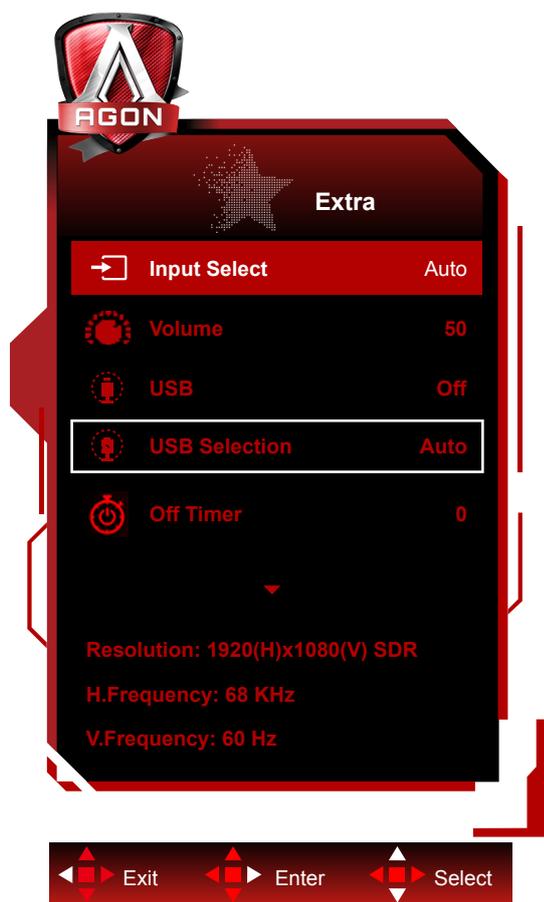
ステップ 2: もう 1 台のデバイスを HDMI または DisplayPort でモニターへ接続してください。続いて、このデバイスを USB アップストリームでもモニターへ接続してください。

ステップ 3: 周辺機器 (キーボードとマウス) を USB ポートでモニターへ接続してください。



注：ディスプレイの外観は図とは異なる場合があります

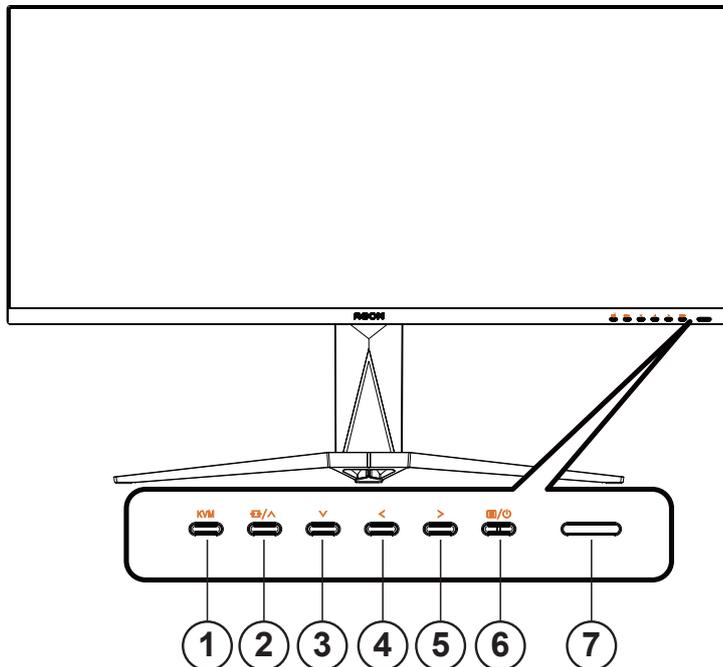
ステップ 4: OSD メニューへ入ります。Extra (その他) へ進み、USB Selection (USB 選択) タブで Auto (自動)、USB C、USB UP (USB アップストリーム) を選択します。



USB Selection (USB 選択)	機能の説明
Auto (自動)	Auto (自動) は、入力ソースに応じて USB C または USB Up (USB アップストリーム) を選択します。
USB C	Type-C ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。
USB up (USB アップストリーム)	USB B ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。

# 調整する

## ホットキー



1	KVM
2	ソース / 上
3	ダイヤルポイント / 下
4	ゲームモード / 左
5	シャドウコントロール / 右
6	電源 / メニュー / ENTER
7	電源インジケータ / リモコンのセンサー受信機

### 電源 / メニュー / ENTER

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

OSDが表示されていない時は、OSDを表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。約2秒間押してモニターをオフにします。

### ダイヤルポイント / 下

OSDがない場合は、[ダイヤルポイント]ボタンを押して、ダイヤルポイントを表示 / 非表示にします。

### ゲームモード / 左

OSDがない場合、「◀左」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「◀左」または「▶右」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3) を選択します。

### シャドウコントロール / 右

OSD がない場合、シャドウコントロールボタンを押し、シャドウコントロール調整バーを有効にします。「<左」または「>右」を押すと、コントラストが調整され、より鮮明にすることができます。

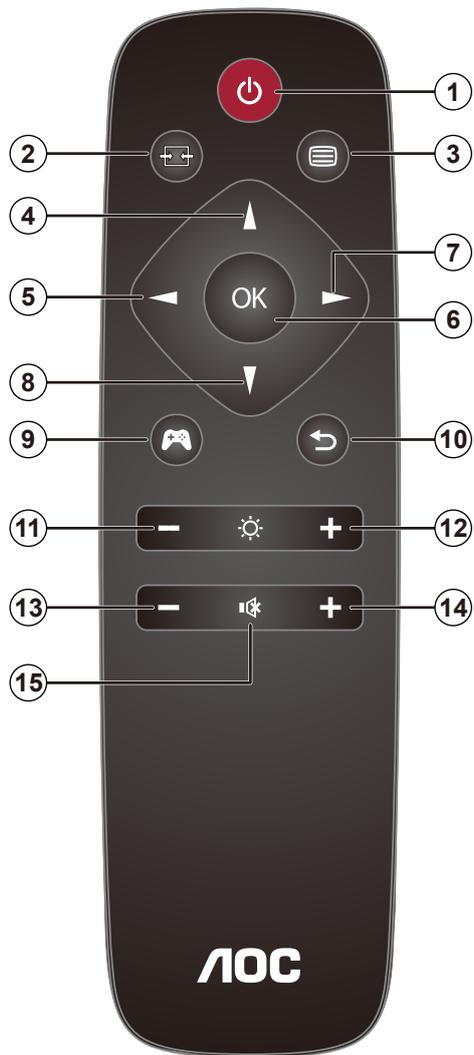
#### ソース / 上

OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 上ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

#### KVM

OSD メニューを閉じた状態で、「KVM」キーを押すと「USB 選択」メニューが開きます。必要に応じて、USB アプリリンクのデータチャンネルを設定できます。「自動」に設定すると、KVM 機能を実行できます。

## リモコンボタンの説明



①	🔌	これを押して電源を入れたり、切ったりします。
②	📺	信号の入力源を変更します。
③	☰	OSD メニューが表示されます。
④	▲	OSD メニューを調整します / 値を上げます。
⑤	◀	前の OSD レベルに戻ります。
⑥	OK	OSD 調整を確定します。
⑦	▶	OSD メニューが表示されます。OSD 調整を確定します。
⑧	▼	OSD メニューを調整します / 値を下げます。
⑨	🎮	ゲームモードを開く。
⑩	↶	前の OSD レベルに戻ります。
⑪	-	明るさを下げます。
⑫	+	明るさを上げます。
⑬	-	音量を下げます。
⑭	+	音量を上げます。
⑮	🔇	ミュート

## OSD キーガイド (メニュー)



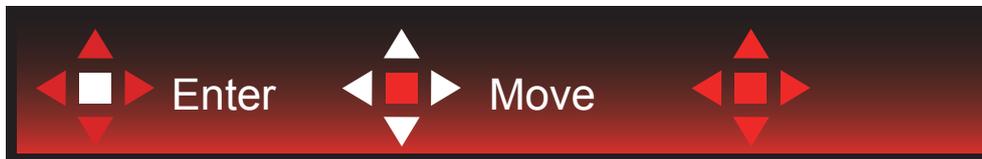
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります  
移動 : 左 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します  
終了 : 右キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります  
移動 : 右 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します  
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります  
移動 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します  
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



移動 : 左 / 右 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



終了 : 左キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります  
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります  
選択 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



Enter : Enter キーを使用して、OSD 設定を適用し、前の OSD レベルに戻ります  
選択 : 下キーを使用して、OSD 設定を調整します



選択：上 / 下キーを使用して、OSD 設定を調整します



Enter：Enter キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります

選択：左 / 右キーを使用して、OSD 設定を調整します

# OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。



- 1). メニューボタンを押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2). キーガイドに従って、OSD 設定を移動または選択（調整）します。
- 3). OSD ロック / ロック解除機能： OSD をロックまたはロック解除するには、OSD 機能が有効になっていない時に下ボタンを 10 秒間長押しします。

メモ：

- 1). 製品に 1 つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2). エコモード（スタンダードモードを除く）、DCR、DCB モードの 3 つの中から 1 つの状態のみを選択できます。

## Game Setting (ゲーム設定)



	Game Mode (ゲームモード)	Off (オフ)	ゲームモードをオフにします。
		FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。ダークな画面で黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
		Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度までに高めます。
		Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
		Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
		Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
	Shadow Control (シャドウコントロール)	0-100	シャドウコントロールの既定は 50 です。エンドユーザーは 50 ~ 100 または 0 で調整し、コントラストを増やし、画面を見やすくできます。 1. 映像が暗すぎて細部が見えない場合、50 ~ 100 で調整するとはっきりします。 2. 映像が明るすぎて細部が見えない場合、50 ~ 0 で調整するとはっきり見えます。
	Game Color (ゲームカラー)	0-20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します。

	MBR	0-20	MBR (モーションブラー低減) は、モーションブラーを低減するための 0 ~ 20 の調整レベルを提供します。 注： 1. AMD FreeSync Premium をオフにすると、MBR 機能を調整でき、低入力遅延がオンになり、リフレッシュレートは $\geq 75\text{Hz}$ です。 2. 値を大きく調整すると、画面の輝度が低くなります。
	AMD FreeSync	On/off (オン/オフ)	AMD FreeSync Premium を有効化または無効化する。 AMD FreeSync Premium 実行リマインダー：AMD FreeSync Premium 機能を有効にすると、一部のゲーム環境でフラッシュが発生することがあります。 反応時間を調整します。 注： 1. OverDrive を「Strong (強)」に調整すると、表示される画像がぼやけることがあります。ユーザーは、好みに応じて、OverDrive レベルを調整したり、オフにしたりすることができます。2. AMD FreeSync Premium をオフにすると、「Boost (ブースト)」機能はオプションで、低入力遅延がオンになり、リフレッシュレートは $\geq 75\text{Hz}$ です。 3. 「Boost (ブースト)」機能をオンにすると、画面の輝度が低くなります。
	Overdrive (オーバードライブ)	Weak (弱)/ Medium (中)/ Strong (強)/ Boost (ブースト)/ Off (オフ)	注： 1. OverDrive を「Strong (強)」に調整すると、表示される画像がぼやけることがあります。ユーザーは、好みに応じて、OverDrive レベルを調整したり、オフにしたりすることができます。2. AMD FreeSync Premium をオフにすると、「Boost (ブースト)」機能はオプションで、低入力遅延がオンになり、リフレッシュレートは $\geq 75\text{Hz}$ です。 3. 「Boost (ブースト)」機能をオンにすると、画面の輝度が低くなります。
	Low input Lag (遅延読み込み)	On/off (オン/オフ)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。 注：低入力遅延機能は、WQHD とリフレッシュレートが 100Hz 以上の場合に機能します。AMD FreeSync Premium が有効な場合はデフォルトで有効にされ、変更はできません。
	フレームカウンタ	オフ/右上/右下/左下/左上	現在の信号の垂直周波数を直ちに表示します。 (フレームカウンタ機能は、AMD グラフィックカードと共に使用する場合にのみ動作します。)

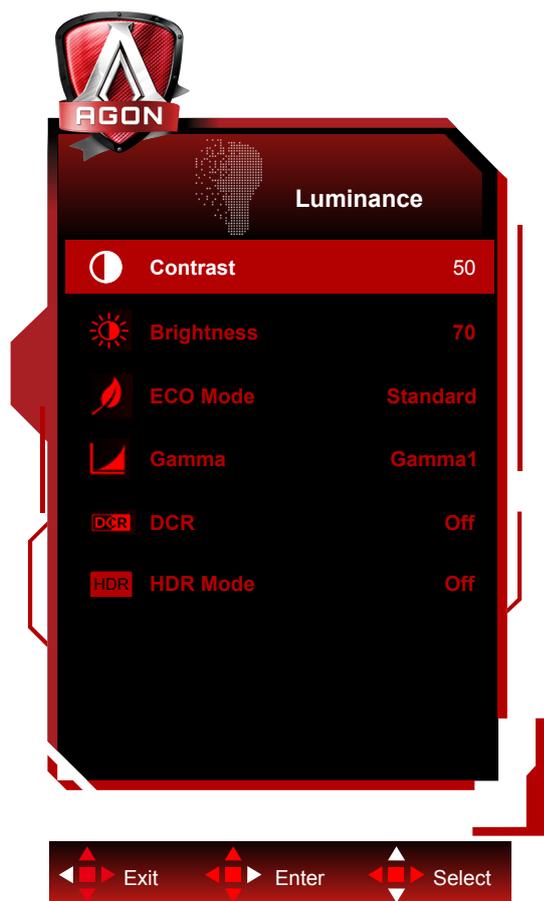
**注：**

「輝度」内の下の「HDR Mode (HDR モード)」を「非オフ」に設定すると、「Game Mode (ゲームモード)」、「Shadow Control (シャドウコントロール)」、「Game Color (ゲームカラー)」の項目を調整できません。

「輝度」内の「HDR」を「非オフ」に設定すると、「Game Mode (ゲームモード)」、「Shadow Control (シャドウコントロール)」、「Game Color (ゲームカラー)」、「MBR」の項目を調整できません。

[Overdrive (オーバードライブ)] の下の [Boost (ブースト)] は利用できません。

## Luninance (輝度)



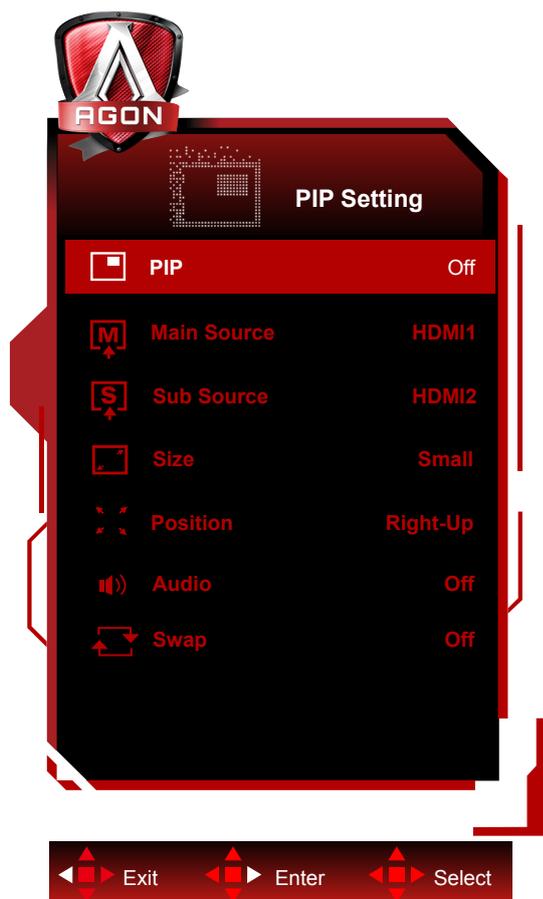
	Contrast (コントラスト)	0-100	画面のコントラストを調整します。	
	Brightness (明るさ)	0-100	画面の明るさを調整します。	
	Eco mode (モード設定)	Standard(スタンダード)		スタンダードモード
		Text(テキスト)		テキストモード
		Internet(インターネット)		インターネットモード
		Game(ゲーム)		ゲームモード
		Movie(映画)		映画モード
		Sports(スポーツ)		スポーツモード
		Reading (読書)		読書モード
		Uniformity		Uniformityモード
	Gamma (ガンマ)	Gamma1(ガンマ1)		ガンマ1に調整します
		Gamma2(ガンマ2)		ガンマ2に調整します
Gamma3(ガンマ3)			ガンマ3に調整します	
DCR	Off(オフ)/On(オン)		ダイナミック・コントラスト機能を停止/起動します。	

	HDR	Off (オフ)	使用要件に応じて、HDR プロファイルを設定します。 注： HDR が検出されると、調整のために HDR オプションが表示されます。
		DisplayHDR	
		HDR Picture (HDR 写真)	
		HDR Movie (HDR 映画)	
		HDR Game (HDR ゲーム)	
	HDR Mode	Off (オフ)	画像の色とコントラストを最適化します。これは、HDR 効果の表示をシミュレートします。 注： HDR が検出されない場合、調整のために HDR モードオプションが表示されます。
		HDR Picture (HDR 写真)	
		HDR Movie (HDR 映画)	
HDR Game (HDR ゲーム)			

注：

1. 「輝度」内の「HDR」をオンにすると、「PIP 設定」のすべての項目を調整できなくなる。
2. 「PBP」で入力信号解像度を 1920X2160@60Hz に設定して理想的な表示効果を得る。

## PIP Setting (PIP 設定)



	PIP	Off (オフ) / PIP / PBP	PIP または PBP の無効または有効を切り替えます。
	Main Source (メインソース)		メインの画面ソースを選択します。
	Sub Source (サブソース)		サブ画面のソースを選択します。
	Size(サイズ)	Small(小) / Middle(中) / Large(大)	画面サイズを選択します。
	Position(位置)	Right-up(右上)	画面位置を設定します。
		Right-down(右下)	
		Left-up(左上)	
		Left-down(左下)	
Audio(音声)	On (オン): PIP 音声	オーディオセットアップの無効または有効を切り替えます。	
	Off(オフ): メイン音声		
Swap(交換)	On (オン): 交換	画面ソースを交換します。	
	Off(オフ): 非動作		

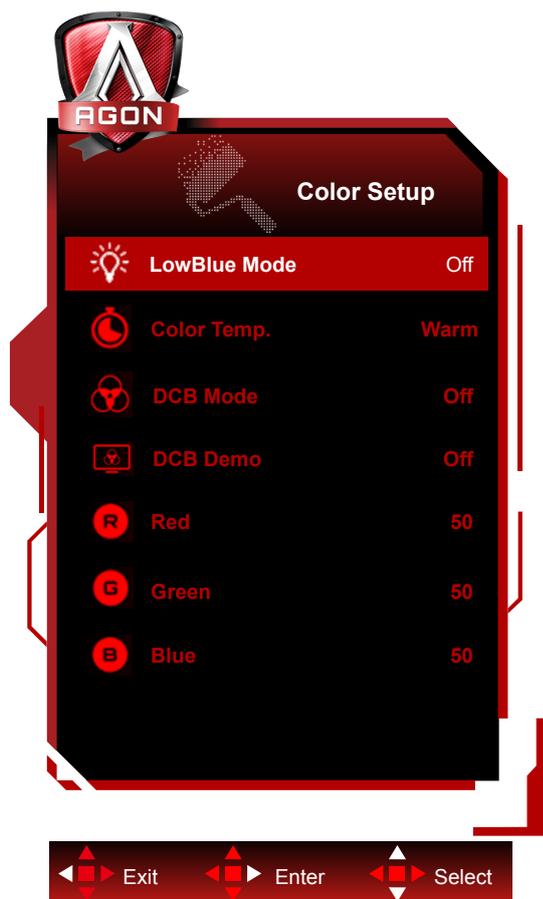
注:

- 1). 「輝度」内の「HDR」が閉じられていない場合、「PIP 設定」内の項目はどれも調整できません。
- 2). OSD メニューのカラー調整はメイン画面のみに適用されるため、メイン画面とサブ画面の色が異なる場合があります。
- 3). PIP を有効にすると、DP と USB C 信号のソースは 3440x1440@120Hz の最大解像度をサポートします。HDMI 信号のソースは 3440x1440@100Hz の最大解像度をサポートします。

4).PBP/PIP を有効にした場合の、メイン画面 / サブ画面の入力ソースの互換性が以下の表に示されます。

PIP/PBP		Main source			
		HDMI1	HDMI2	DP	TYPE C
Sub -source	HDMI1	V	V	V	V
	HDMI2	V	V	V	V
	DP	V	V	V	V
	TYPE C	V	V	V	V

## Color Setup (色設定)



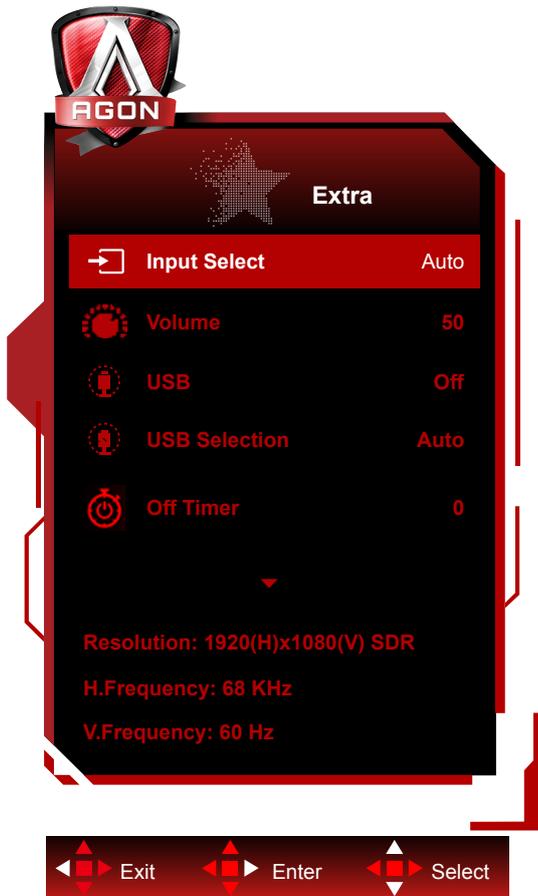
	LowBlue Mode(ローブルーライト)	オフ/マルチメディア/インターネット/オフィス/読書	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます。
	Color Temp. (色温度)	Warm(暖色)	暖色設定。
		通常	自然色設定。
		Cool(寒色)	寒色設定。
		sRGB	sRGB設定。
	DCBモード	User(ユーザー)	EEPROMからユーザー色温度をリコールします。
		Off(オフ)	Off無効を切り替えます
		Full Enhance(フルエンハンス)	フルエンハンスモードオン。
		Nature Skin(ナチュラルスキン)	ナチュラルスキンモードオン。
		Green Field(グリーンフィールド)	グリーンモードオン。
		Sky-blue(スカイブルー)	スカイブルーモードオン。
	DCB Demo(DCBデモ)	AutoDetect(自動設定)	自動計測 オン/オフ。
	Red(赤)	オン/オフ	左画面デモオン/オフ。
Green(緑)	0-100	デジタル登録から赤ゲイン。	
Blue(青)	0-100	デジタル登録から緑ゲイン。	
Blue(青)	0-100	デジタル登録から青ゲイン。	

注：

「輝度」内の下の「HDR/HDR Mode(HDRモード)」を「非オフ」に設定すると、「Color Setup(色設定)」の下のすべ

ての項目を調整できません。

## Extra (その他)



	Input Select ( 入力選択 )	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP / USB C*	入力信号の自動検出。
	音量	0 ~ 100	音量調節。
	USB	Off( オフ ) / 高解像度 / 高速データ	デフォルトの USB 設定は Off ( オフ ) です。USB-C デバイスに接続する場合は、USB 設定を High Resolution ( 高解像度 ) または High Data Speed ( 高データ速度 ) に調整します。
	USB Selection ( USB の選択 )	自動 / USB C / USB アップ	* Auto : ディスプレイ入力ソースで切り替え * USB C / USB アップ : 入力ソースによってアップストリームが変わらないように修正
	Off timer ( オフタイマー )	0 - 24 時間	オフタイマーの時間を設定。
	Image Ratio ( 画像比 )	イド / 4:3 / 1:1 / 17"(4:3)/19"(4:3) / 19"(5:4) / 19"W(16:10) / 21.5"W(16:9) / 22"W(16:10) / 23"W(16:9) / 23.6"W(16:9) / 24"W(16:9) / 27"W(16:9) / 30"W(21:9) / 32"W(16:9) / 34"W(21:9)	ワイドスクリーンまたは の表示フォーマットを選択。
	DDC/CI	はい / いいえ	DDC/CI サポート機能の OK。
	Reset ( リセット )	はい / いいえ	リセットメニューは既定値。

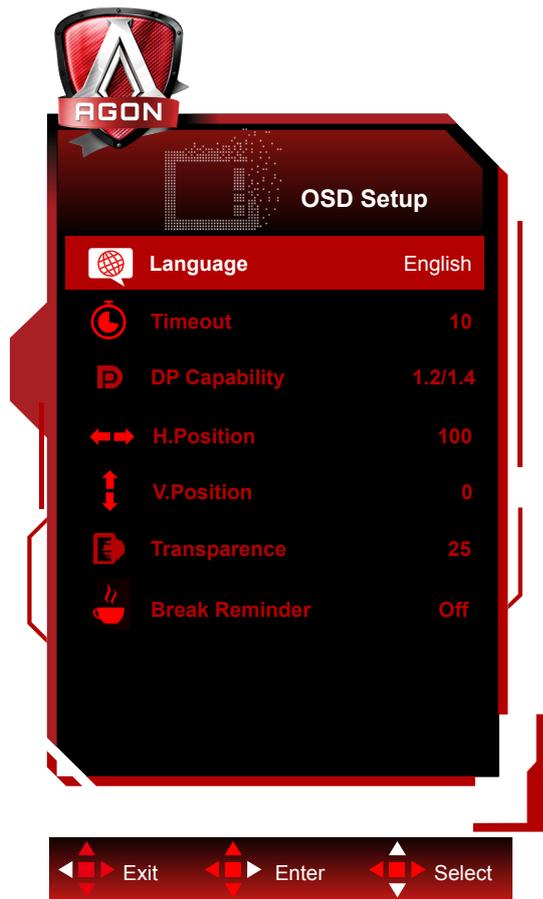
\* : デバイスは USB C インターフェイスビデオ送信 ( DP Alt ) をサポートする必要があります。

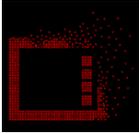
USB C ( DP Alt ) 機能は、初めて使用するとき、または OSD メニューのリセット操作後にデフォルトでオフになり、次のいずれかの方法で再度オンにできます

。表示は合計 3 回オン / オフします。

2) 。 OSD メニューの「OSD 設定」の下にある「USB」オプションが非クローズ状態に設定されています。 **OSD**

## Setup (OSD 設定)



	Language (言語)		OSD 言語を選択します。
	Timeout (表示時間設定)	5-120	OSD の表示時間を調整します。
	DP Capability (DP 機能)	1.1/1.2/1.4	AMD FreeSync Premium Compatible 使用の際は DP1.2/DP1.4 に設定してください。
	H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します。
	V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
	Transparency (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します。
	Break Reminder (休憩 リマインダー)	オン / オフ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。

## LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	白（点滅）

# トラブルシューティング

問題&質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。</li> <li>●ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルを使用して接続済み) HDMI ケーブル接続を確認します。 (DP ケーブルを使用して接続) DP ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DP 入力はすべてのモデルで利用できません。</li> <li>●電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面（ログイン画面）を確認してください。 最初の画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 （「最適解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。</li> <li>●画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。</li> <li>●AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。</li> </ul>
画像がぼやけており、ゴーストシャドウの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。 押すと、自動調整されます。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつき、写真に波形パターンが表示される	<p>モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。 使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。 コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。 モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
原色（赤、緑、青）の1つが欠けている	<p>モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p>
画面の画像が中心に表示されない、またはサイズが適切でない	<p>水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー（自動）を押してください。</p>
画像の色に欠陥がある（白が白く見えない）	<p>RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。</p>

画面が水平または垂直に乱れる	Windows 7/8/10 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。 押すと、自動調整されます。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは <a href="http://www.aoc.com">www.aoc.com</a> の規制およびサービス情報を参照してください（お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。

# 仕様

## 一般仕様

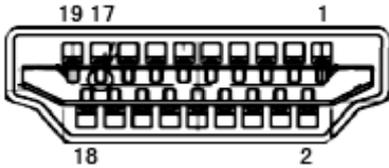
パネル	モデル名	AG405UXC	
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD	
	表示可能画像サイズ	100.4 cm 対角	
	画素ピッチ	0.26925mm( 横 ) x 0.26925mm( 縦 )	
	ビデオ	HDMI/DP/USB C	
	表示色	約 1677 万色	
その他	水平スキャン範囲	30k-160kHz (HDMI) 30k-220kHz (DP/USB C)	
	水平スキャンサイズ ( 最大 )	926.22mm	
	垂直スキャン範囲	48-120Hz (HDMI) 48-144Hz (DP/USB C)	
	垂直スキャンサイズ ( 最大 )	387.72mm	
	最適プリセット解像度	3440x1440@60Hz	
	最大解像度	3440x1440@100Hz (HDMI) 3440x1440@144Hz (DP/USB C*)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	コネクタ	HDMIx2, DP,USB C(DP Alt), USBx4, USB アップ, イヤホン出力	
	電源	100-240V~ 3A 50/60Hz	
	電力消費	標準 ( デフォルトの明るさとコントラスト )	45W
最大 ( 明るさ = 100、コントラスト = 100 )		≤225W	
スタンバイモード		≤0.5W	
USB C	USB C	リバーシブルプラグコネクタ	
	スーパースピード	データおよび映像の転送	
	DP	内蔵 DisplayPort Alt モード	
	電力供給	USB PD バージョン 3.0	
	最大電力供給	最大 65W(5V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/4.5A)	
環境	温度	操作時	0°C~ 40°C
		非操作時	-25°C~ 55°C
	湿度	操作時	10% ~ 85% ( 非結露 )
		非操作時	5% ~ 93% ( 非結露 )
	高度	操作時	0 ~ 5,000 m ( 0 ~ 499,993.92 フィート )
		非操作時	0~ 12192m ( 0~ 40000 フィート )

\*:USB を 2.0 またはオフに設定すると、(DP Alt) ポートの最大解像度は、3440x1440@144Hz です。

## プリセットディスプレイモード

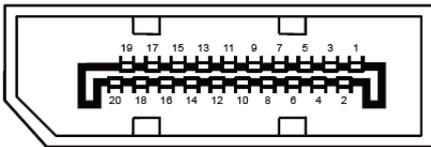
標準	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640 x 480@100Hz	50.313	99.826
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	62.76	99.778
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024 x 768@100Hz	80.448	99.811
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.887
	1440x900@60Hz	55.469	59.901
WSXGA	1680x1050@60Hz	65.290	59.954
	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
FHD	1920x1080@60Hz	67.5	60
PBP	1720x1440@60Hz	89.819	59.973
	1720x1440@75Hz	111.875	74.983
	1720x1440@100Hz	150.972	99.982
	1720X1440@120Hz(DP/USB C)	181.2	120
	1720X1440@144Hz(DP/USB C)	214.56	144
WQHD	3440x1440@30Hz	44.408	29.985
	3440x1440@60Hz	89.819	59.973
	3440x1440@75Hz	111.875	74.983
	3440x1440@100Hz	150.972	99.982
	3440X1440@120Hz(DP/USB C)	181.2	120
	3440X1440@144Hz(DP/USB C)	214.56	144
IBM			
DOS	640x350@70Hz	31.469	70.087
	720x400@70Hz	31.469	70.087
MAC			
VGA	640x480@67Hz	35.000	66.667
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@75Hz	60.241	74.927

## ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

# プラグアンドプレイ

## プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。